



教育目標：『豊かな心と創造力にあふれ、たくましく実践する生徒』

# 令和7年度 片貝中学校だより

第5号 (令和7年9月18日発行)

☎ 0258-84-2030

<https://www.city.ojiya.niigata.jp/katachu/>



かな  
協 う

体育祭の練習の様子



9月も中旬となりましたが依然として暑い日が続いていますが、朝晩の風は少しずつですが秋の近づきを感じさせるようになってきました。現在、生徒たちは、今週末に控えた体育祭の練習や準備に取り組んでいます。暑い中での活動となります。体調管理に十分気を配りながら、万全の体制で本番を迎えられるようにしたいと思っています。先週の12日(金)・13日(土)は片貝まつりでした。片貝町全体が盛り上がるまつり、この勢いを体育祭の成功にもつなげていってほしいと思っています。

さて、2学期の始業式では、生徒会スローガンに関わって、よりよい学校を目指す気持ちを伝え合った「伝意」の1学期の成果を土台に、協力して行事や活動を築いていく「協築」の2学期にしていこうと生徒に話をしました。その中で、「協(かな)う」という言葉に触れました。

私たちが夢が実現するときにつかう「かなう」は「叶う」ですが、「協」の字を使う「協う」には「多くのものが一つに合わさる」という意味があります。「意見が協う」とか「気持ちが協う」のように使われます。2学期は、体育祭、合唱発表会など大きな行事がある学期です。それぞれの行事の成功には「協う」が欠かせません。行事に寄せる生徒一人一人の様々な思いを一つに合わせる事が大切です。多くの思いを合わせるには、考えの食い違いや意見の対立が生じることもあります。生徒たちにはそれを乗り越え、思いを協え、一つ一つの行事を創り上げ、「協築」を達成させてほしいと思っています。

生徒たちは、一つ一つの行事をやり遂げ、その成果を日常の学校生活の中に生かしながら、生徒会スローガン「伝意協築」の達成を目指してくれることと思います。御家庭・地域の皆様からは、2学期も変わらず御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。(校長)

